

## 特定疾患見舞金の 支給について

特定疾患の治療を受けている方に見舞金が支給されます。

### ○対象者

- ・千葉県定める特定疾患医療受給者に認定された方
  - ・千葉県小児慢性特定疾患医療受給者に認定された方の保護者
- ※特定疾患登録者証を持っている「軽快者」は対象となりません。

○申請期間 3月1日(火)～3月18日(金)

○対象期間 平成16年4月～平成17年3月

○支給額 月額 2,000円

※問い合わせ先

保健福祉課社会係 ☎82-8816

## 法務大臣から感謝状

永年保護司を務められた伊藤芳枝さん(北清水)が退任されました。

今回の感謝状は、法務大臣の委嘱を受けて犯罪の防止や非行青少年の更生と地域社会浄化に尽くされてきた方に贈られたものです。



## 文芸

### 俳句

#### 横芝俳句栗江会

初日の出待ちらわぶ同胞八百人  
浅間山噴火の様やシクラメン

桑名 大行

初詣で故郷なまりなつかしく

初詣で仁王の森は人の波

長谷川正子

元日護摩社に響く大太鼓

中庭や紅侘助唯一輪

今関満喜子

年の暮鯛(海釣り)を土産に娘の歸る

酉年の妣を偲びて初鏡

福田 幸子

災害の無き世を祈り年迎ふ

嫁姑心通はすシクラメン

藤代 ゆう

海や空の広き極まり初日の出

冬耕の畝傍の塚を巻く如く

玉虫 栗扇

初孫の立った立ったと年頭会

お雑煮を一枚喰べて齢ふやす

若梅あやめ

初日待つ甘酒茶碗に掌を温め

元日や沖の白雲読む漁師

選者 山口 一秋

#### ひこばえ俳句会 (互選句)

初春や一番鶏の声の澄み

浅野 茂子

初苗九十九里洪溝染めり

池田 逸子

逢ひたしと今年も書かれ賀状くる

伊藤 敬子

注連縄のいぼ締めきりり松の内

川島 孝夫

初氷よけて静かに拝みけり

向後 寛

若い娘について行きたい初詣

越川 義則

人恋し厨に戻る冬の蠅

佐瀬 輝夫

友と行く銀座通りに初春日

宗倉 道子

颯梅の甘き香りや立ち話し

早川 勇

春着の子なに面白く笑ひ合ふ

布施 和代

年かはり変らぬ婆々の手押しカー

若梅あやめ

新成人モーゼの十戒贈りけり

渡部 和秋

### 短歌

白金の辛夷の荅ふふらみて

真澄める寒の空を刺しあつ

ひさびさの背広姿の夫見つつ

在職当時を思ひてゐたり

町をゆく循環バスに乗りし今日

疎遠となりあし友と逢ひたり

長崎に信仰試す踏絵見つ

迷ひ迷ひて踏みしもあらむ

庄亮先生の歌碑を守るがに幹太き

百日紅が傍へに古ぶ

折り紙に鶴折る蠟の指の先

しなやかに動ききたらまち仕上ぐ

西山満里子

歌の道ひたに歩みて二十年

辿りし跡のノートに残る

永藤 滋

葦枯れて葦切の声いつか消え

利根の川面の暮れてゆくなり

萩原 信一

山間の道ぬけ開けし夜の空に

寒の十五夜冴え冴えと照る

長谷川正子

ピラカンサの朱実は枝を撓はせて

啄む小鳥待ちてゐるらし

青木 秀子

乗るやすぐ電車に化粧始めた

女子高生は臆面もなく

池田 春江

パリヤフリーの新居の成りて老の吾は

転倒気をつけ日日を過すも

鈴木 やす

歳問へば九十七と笑む蠟

里の社を守りくれます

押尾 輝子

母が子を慈しむがに蕊を抱く

白きひと重の山茶花が好き

八角 三枝

古い人の甲州訛をプラットホームに

残して列車は動き出したり

佐瀬 初音

大漁旗ひるがえる漁船が停りあて

銚子漁港の正月静か

上総 晴子

家孫が病む手握りしその判那

花開くがに義妹は笑へり

選者 斎藤つね子